

SUZUKA Sound of ENGINE 2019 日本のモータースポーツシーンを彩ってきた レジェンドドライバーによるデモレース開催決定

株式会社モビリティランドは、鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)にて、2019年11月16日(土)・17日(日)に「SUZUKA Sound of ENGINE 2019」を開催いたします。鈴鹿サーキットは、モータースポーツの歴史的価値を絶やすことなく維持し続けるために、歴史に加え、現代から未来にスポットライトを当て、本イベントを開催してまいります。本イベントにおいて、1960年代から日本のモータースポーツシーンを彩ってきたレジェンドドライバーによるデモレースを開催することが決定しましたので、ご案内いたします。

入門用のレーシングマシン「VITA01」を使用するワンメイクレースで、レジェンドたちによる年齢を感じさせない白熱のレースが、SUZUKA Sound of ENGINEで繰り広げられます。

レジェンドドライバーデモレース

開催日 11月16日(土)・17日(日) ※時間は決定次第ご案内いたします

参加ドライバー(敬称略) 柳田 春人、桑島 正美、黒澤 元治、鮎子田 寛、中谷 明彦、武智 勇三、長坂 尚樹、寺田 陽次郎、長谷見 昌弘
 ※9月26日時点

「VITA01」について

三重県鈴鹿市を拠点とするレーシングカーコンストラクター「ウエストレーシングカーズ」が開発したワンメイク用レース専用車両。一般市販車と同じエンジン、トランスミッションを搭載し、車両重量が小型乗用車の半分であることから、フォーミュラカーに近いコーナリング性能を発揮しながらも、安全性も確保している。2010年の鈴鹿クラブマンレース「スーパーツーリングクラス」にて初開催されて以降、2011年からは他のサーキットでもレースが開催され、全国7サーキット、計37レースが開催されています。



6月に開催された、SUZUKA Race of Asia 2019「VITA OF ASIA」の様子